

2026/27 WE LEAGUE Section2
vs INAC Kobe Leonessa

ELFEN
E AS ELFEN
CHIFURE
SAITAMA

MATCHDAY PROGRAM



20

岸 みのり

「チーム最高順位へ導く」
あえて険しい道を選び成長する、背中を示すキャプテン

頼もしいキャプテンでありディフェンスリーダー、岸みのり選手。センターバックとして粘り強い守備でチームを支え、169センチの長身を活かしてセットプレーでゴールを狙う。

9か月の長い道のりを乗り越えた。昨年9月のトレーニング中に負った大怪我。左膝の前十字靱帯損傷、内側半月板損傷、外側半月板損傷、内側側副靱帯損傷から、懸命のリハビリを経てついにピッチへと帰ってきた。

試練の時期を「自分を見つめ直し、支えてくれる人々の思いを再確認する時間だった」と振り返る背番号8は、誰よりも強い覚悟と感謝を胸に、今季初のホームゲームへと臨む。新シーズンにかける並々ならぬ情熱と意外な素顔に迫った。

ついにピッチへ戻ってきたね。復帰までの道のりを振り返っていかがですか？

そうですね……やっぱり9ヶ月くらいかかったんで、本当に「やっとかな」という気持ちです。



リハビリ期間を経て、一番嬉しかった瞬間はいつでしたか？

一番嬉しかったのは、練習に部分合流できたときですね。完全復帰ではなかったんですけど、最初に練習の輪に加われたとき、涙が出るほど嬉しかったです。樋口（靖洋）監督から「今日から部分合流」と紹介していただいたとき、こみ上げるものがありました。リハビリ中は別メニューで室内やグラウンドの端でトレーニングする時間が長かったので、それまでの想いが溢れてきて。みんなの輪の中に自分があること自体が久しぶりすぎて、「ああ、戻ってきたんだな」とすごく実感しました。

長期離脱はこれまで経験がなかったんですね？

一度もなかったです。高校生のときに腕を骨折したくらいで、手術をするような大きなケガは一度もなく。前十字靱帯のケガは女子選手に多いですし、周りでも見てはいましたけど「まさか自分が」という気持ちでした。

ピッチの外からチームや試合を見る期間にもなりましたが、気づきはありましたか？

ケガをしたのがシーズン中だったので、ホームゲームを上から見たり、

観戦したりという体験も初めてでした。本当にいろんなのが見ええたね。ホームに行ったときは「サポーターの方って、アップ中もずっと声を出し続けて応援してくれているんだ」と気づくことができました。メインスタンドで（セットプレー時に）タオルを回してくれたり、ユニフォームを着てくれている人がこんなにいるんだと、支えてくださる方の存在がすごく目に見えたんです。だからこそ「応援してくれる人たちのためにも一生懸命、頑張らない」という気持ちになりました。

離脱中もサポーターの方から支えがありましたね。

横断幕にメッセージを書いていただいたんです。「待っているよ」とか「焦らずしっかり治してね」とか、手書きの温かい言葉がたくさんあって、すごく励まされました。だからこそ、今回のホーム開幕戦では「帰ってきたよ」と、皆さんに笑顔で言えるような気持ちで臨みたいです。

このオフ期間には男子の北中米ワールドカップも開催されていきましたね。試合はご覧になりましたか？

はい。日本代表の試合はもちろん、注目のカードは全部見ていました。ワールドカップは本当にお祭りの



ような感覚で見えていて楽しかったですね。特にスペインのサッカーは「どうしてあそこまでスムーズにボールが回って、1失点だけで勝ち上がれるんだろう」とすごく気になって。選手一人ひとりの立ち位置や守備の連動性をかなり意識して見ていました。

大会を通じて、刺激や学びもありましたか？

すごくありました。あとは日本代表のワンチームで戦う一体感ですね。同じ年の南野拓実選手が大会前に自分と同じ前十字靱帯のケガをしてしまったって、それでもチームの力になりたいとメンターとして同行されていました。様々な人の思いを背負いながらチーム全体で支え合って戦う姿にはすごく感情移入しましたし、励まされました。「チームってこういうものだよな」と改めて感じさせられましたね。

新シーズンのエルフェンの
アピールポイントを教えてください。
ください。

樋口監督のもと、どうやってボール
を運んでゴールを奪うかという攻撃
面は、ミーティングでも繰り返し取
り組んでいます。主導権を握る時間
を長くして、狙いを持った攻撃で得
点を狙っていききたいです。もちろ
ん、エルフェンの強みであるゴール
前の粘り強い守備はブレさせずに、
昨シーズンの課題だった失点数を減
らして、より堅い守備にこだわりたい
ですね。

相手はINAC神戸レオネ
ッサです。

昨季のリーグ優勝チームと
の対戦で、元チームメイト
の吉田莉胡選手とのマッチ
アップも楽しみます。

吉田選手とは移籍後に一度対戦でき
たんですが、その後に私がケガをし
てしまったので久しぶりの対戦にな
ります。それにINACには同じ3
1歳の成宮選手もいて、彼女も前線
での運動量がすごいですし、急にゴ
ール前へ現れる恐ろしさがある。なでし
こジャパンにも選ばれていて、同じ
年で第一線でバリバリ活躍している
のは本当にすごいですし、負けてい
られないですね。

成宮選手への対応が勝負の
カギになりそうですね。

そうですね。成宮選手は「あれ。さ
っきあっちにいたのに、なんでここ
にいるの!」と、びっくりするくら
いの走力とセンスがある選手なの
で、ピッチ中央でのバトルは絶対に
後手を踏まないようにしたいです。
もちろん向こうも負けたくないと思
っているはずなので、どちらが「中
盤の主導権を握るか」をポイントに
見ていただきたいと思います。INAC
は強力なチームですが、全員が「目
の前の相手にまず勝つ」という意識
で戦えば、絶対に勝てると思っ
ています。

少しプライベートのお話も
聞かせてください。普段の
リフレッシュ方法はありま
すか?

実はプライベート、本当につまらな
いんですよ(笑)。趣味も特にこれ
といってなくて、休みの記憶もサッ
カカーのことがかりで……。

でも美味しいものを食べに行くのは
好きですね。焼き肉やお寿司が好き
で、疲れたときに頑張ったご褒美と
して食べますね。チームメイトと行
くこともあるんですが、オフで行っ
たのに結局「あの場面はこうするべ
きだったなどサッカーの話になっ
ちゃって。「映像見よう」と言っ

本格的にミーティングのようなもの
を始めちゃうこともあります。でも
たまにみんなで集まってマリオパー
ティーなどのゲームをしますよ。デ
ームをしているときだけはサッカー
の話にならないので(笑)

発言力や姿勢も含め、それ
だけサッカーに対して誠実
でいられる原動力はどこに
あるのでしょうか。

恩師たちの言葉ですね。高校時代
(都立飛鳥高校) 女子サッカー部の
監督だった、情熱的な金澤真吾先生
から「もし選択に迷ったときは、苦
しい方を選べ」という言葉をいただ
きました。人によって賛否はあると
思うんですが、私は選択に迷ったと
き、常に険しそうな道を進んできま
した。それが結果的に良い方向につ
ながって、今ここにいられていると
思っています。あのととき楽な道に行
ていたら、今の自分はないなと感じ
ています。



キャプテンとして、チーム
を引っ張る上で心がけてい
ることはありますか?

自分が発言する言葉に説得力を持た
せたいと思っています。いい加減に
やっている人の言葉って響かないじ
やないですか。だからこそ、発言す
る立場にいる自分は、日頃の小さい
ことからみんなに認められるような
行動をしないとけない。「毎日、
自分に恥しない行動をする」という
ことは常に意識しています。

最後に、今シーズンの個人
目標を教えてください。

まずはシーズンを通してケガをせ
ず、最後まで戦い抜くこと。守備は
もちろん、セットプレーでの得点で
もチームに貢献し、「今までの自分
を超える」ことです。この年齢で大
きなケガをして離脱し、そこからパ
フォーマンスを戻し、さらに上げて
いくのは簡単なことではないと理解
しています。それでも、プロとして
サッカーをする以上はそこに挑戦し
たい。「今までの岸みのりで一番良
いよね」と言われるくらいまで成長
して、今シーズンこそキャプテンと
してチームを過去最高順位へ引っ張
っていきます!

PARTNER

ちふれ

TOKYO
LOGISTICS
FACTORY

HIKARIMIR>i

do
Organic

donatural

A Y A K A

LOFTY

WEST

西武緑化管理

木村鉄筋工業

SINCE 1951 医療法人藤和会
TOMA HOSPITAL 藤間病院
TOMA HOSPITAL

東京富士交通

CAREE's Mate キャリーズメイト

港トラスト税理士法人

中央電材株式会社

愛和病院

スマイル観光バス
sightseeing bus charter system

株式会社 クラウンパッケージ

ヨカセ
ADD SYSTEM

東武トップツアーズ
TOBU TOP TOURS

co-op deli

LIVES
LIVE & LIFE
株式会社ライブズ

AKEBONO
株式会社アケボノ

飯能 日高 市内 狭山 郵便局

NEXT MATCH

HOME 2026/27 .WE LEAGUE

9.5 vs AC長野

18:00 K.O. @熊谷



AWAY

WE LEAGUE Kracie cup

9.13 vs C大阪

18:00 K.O. @ハナサカ

